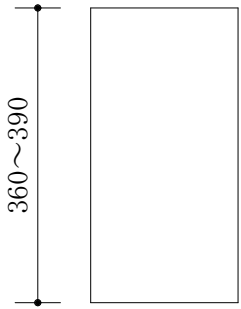
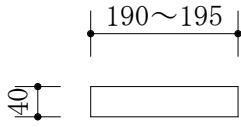


Only Sleeper

軽量コンクリート製古枕木
オンリースリーパー

ペイブ
形状寸法図

◆FC2-SLP400

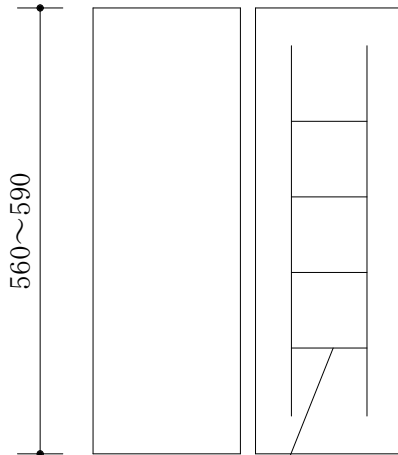
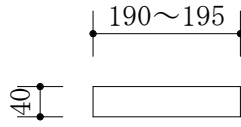


断面図



※FC2-SLP400は無筋

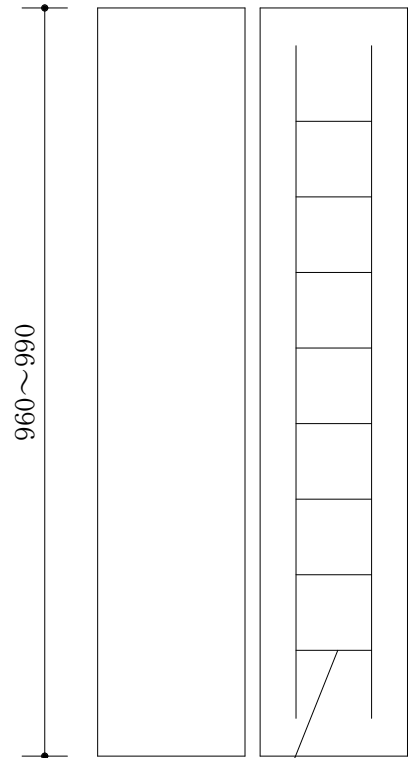
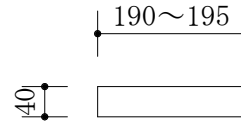
◆FC2-SLP600



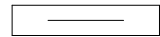
断面図



◆FC2-SLP1000



断面図



表示されている寸法は標準寸法です。中古枕木から原型を採取している為、一部表示寸法や形状が異なる場合があります。
制作上のおさまり等の都合上仕様の変更が生じる場合があります。

※一般にインターロッキングブロック舗装と同様の施工方法となります。

●アプローチ部の施工要領

1. レベル出し：
オンリースリーパー・ペイブの仕上り高さに合わせて水糸を張る。
2. 掘削：
路盤材、敷砂、オンリースリーパー・ペイブの厚みを考慮し、路床を掘削する。
※路床が不良の場合、仕上りに不具合（仕上りにガタツキ）がありますので
地盤改良（路床にセメントを混ぜ転圧する）が必要となります。
3. 路盤の敷き均し：
路盤材（砕石C30またはRC30）を厚み100mm敷き均し、ランマなどで
充分転圧する。転圧が不十分の場合、仕上りに不具合（仕上りにガタツキ）が
あります。
4. 敷砂の敷き均し：
良質の川砂を厚み30mm敷き込み、板や木コテで均一に均しこむ。砂の沈み込み
を10mm程見込んで、仕上り高さを調節する。
※敷砂の代わりに空モルタルを使用した場合、オンリースリーパー・ペイブの
表面に白華現象を誘発する恐れがありますのでご注意ください。
5. オンリースリーパー・ペイブの敷設：
オンリースリーパー・ペイブを敷きならべ、水糸に合わせてプラスチック製または
ゴムハンマーで表面を軽くたたきながら仕上り高さを調整する。
6. 完成